

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

個15事05

政策名	3 夢のふくらむ港	23年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	総務部 広報・県市連絡調整 担当課長	
基本施策名	04 うるおいと魅力のある港湾空間の形成	事務事業	成果	コスト	連絡先 連携課	052-654-7947	
個別施策名	15 効果的な港のPR活動をする	継続	維持	維持	事業 期間	平成19年度～継続	
事務事業名	05 名古屋港体験ツアーの開催					根拠 法令等	
目的	県市民の港湾及び港湾行政への理解を高めるとともに、名古屋港への関心を高めます。					実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
概要	港務艇「ぽーとおぶなごや2」により、海上から名古屋港の現状を紹介します。					関連 シート	
24年度の実施予定	3月から11月まで毎月第4金曜日に実施(春・夏休み期間中は1日2回)します。8月については応募者数が多いことに配慮し、第4金曜日に加えて第2金曜日にも実施します。運航時間は1時間30分です。						

2 DO(実施)

24年度に実施した 内容・結果	3月から11月まで毎月第4金曜日に実施(春・夏休み期間中は1日2回)。運航時間は1時間30分。8月については応募者数が多いことに配慮し、第4金曜日に加えて第2金曜日にも実施しました。各回の定員は60名で当選倍率は9.7倍。						
コスト(年度)	単位	20(実績)	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	備考(款項目節等)
事業費 計	千円	774	418	505	448	518	(款項目節) 歳出:総務費/総務管理費/一般管理費/需用費
一般会計	千円	774	418	505	448	518	
事業会計	千円						(算出計算式) [総燃料費(円)/総運航時間(分)] × [ツアー開催 回数(回)] × ツアー運航時間(分)
その他	千円						
人員費 計	千円	877	858	848	862	872	(その他)
正規職員	人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合計	千円	1,651	1,276	1,353	1,310	1,390	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	20	21	22	23	24	中間目標 24	備考(指標の算定方法など)	
年間参加者数(人)	目標	470	530	554	554	596	596	実施期間(例年3月から11月)の 参加者数の合計	
	実績	530	504	398	511	592			
	達成率(単年度%)	112.8	95.1	71.8	92.2	99.3			
	達成率(累積%)	-	-	-	-	-			
参加者の満足度 (%)	目標	95.0	95.0	97.0	96.0	97.0	97.0	参加者アンケートの名古屋港に ついての理解が「深まった」「ある 程度深まった」と回答した人数÷ アンケート回答人数	
	実績	95.0	97.0	96.0	97.0	95.3			
	達成率(単年度%)	100.0	102.1	99.0	101.0	98.2			
	達成率(累積%)	-	-	-	-	-			
必要性・有効性・効率性の確認		判断理由(課題の抽出)						その他特記事項	
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						本組合行政への理解を深めると共に、説明責任を果たす意味で高い必要性 があります。また、本組合職員の説明により実施することで、正確かつ最新 の情報提供が可能です。	
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □							
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						本組合の公務に支障のない範囲の実施で、毎回募集定員を超える応募があ り、港務艇が有効活用されています。海上から実際に現場を見学し、活発な 港湾活動を肌で感じてもらうことで、効果的なPRとなっています。	
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □							
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □							
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						ポイントを効率的に過不足なく見学できるコース設定になっています。本組合 行政への理解向上に加え、行政として説明責任を果たす意味もあり、無料で 実施しています。	
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □							
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による 今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続			みなと体験ツアーの回数を増やしたことにより、より目標値に近い参加者 数となった。参加希望者が多いことから参加機会の拡大を検討する必要 がある。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				
従来の「みなと体験ツアー」を引き続き実施するとともに、より幅広く県市民に海上視察をしていただく機会の創出を検討します。				